



## P コマンド

---

この章では、P で始まる Cisco NX-OS Open Shortest Path First (OSPF) コマンドについて説明します。

# policy statistics enable (OSPF)

Open Shortest Path First (OSPF) ポリシー統計をイネーブルにするには、**policy statistics enable** コマンドを使用します。ポリシー統計情報をディセーブルにするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

**policy statistics enable**

**no policy statistics enable**

## 構文の説明

このコマンドには引数またはキーワードはありません。

## コマンド デフォルト

ポリシー統計情報はディセーブルです。

## コマンド モード

ルータ コンフィギュレーション モード

## コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが導入されました。

## 使用上のガイドライン

この OSPF インスタンスに適用されるルート ポリシーに基づいた統計情報の収集をイネーブルにするには、**policy statistics enable** コマンドを使用します。

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

## 例

次に、OSPF 2 に関して収集するポリシー統計情報をイネーブルにする例を示します。

```
switch(config)# ospf 2
switch(config-router)# policy statistics enable
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>show ip ospf policy statistics</b>	ポリシー統計情報を表示します。

# policy statistics enable (OSPFv3)

OSPF バージョン 3 (OSPFv3) ポリシー統計情報をイネーブルにするには、**policy statistics enable** コマンドを使用します。ポリシー統計情報をディセーブルにするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

**policy statistics enable**

**no policy statistics enable**

## 構文の説明

このコマンドには、キーワードと引数はありません。

## デフォルト

ポリシー統計情報はディセーブルです。

## コマンドモード

ルータ コンフィギュレーション

## コマンド履歴

リリース	変更内容
5.2(1)N1(1)	このコマンドが導入されました。

## 使用上のガイドライン

この OSPFv3 インスタンスに適用されるルート ポリシーに基づいた統計情報の収集をイネーブルにするには、**policy statistics enable** コマンドを使用します。

このコマンドには、Enterprise Services ライセンスが必要です。

## 例

次に、OSPFv3 2 に関して収集するポリシー統計情報をイネーブルにする例を示します。

```
switch(config)# ospfv3 2
switch(config-router)# policy statistics enable
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>show ospfv3 policy statistics</b>	ポリシー統計情報を表示します。

# protocol shutdown (OSPF)

OSPF インスタンスをシャットダウンするには、**protocol shutdown** コマンドを使用します。この機能をディセーブルにするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

**protocol shutdown**

**no protocol shutdown**

## 構文の説明

このコマンドには引数またはキーワードはありません。

## コマンド デフォルト

OSPF インスタンスは、設定されるとデフォルトでイネーブルです。

## コマンド モード

ルータ コンフィギュレーション モード  
ルータ VRF コンフィギュレーション モード

## コマンド履歴

リリース	変更内容
5.0(3)N1(1)	このコマンドが導入されました。

## 使用上のガイドライン

**protocol shutdown** コマンドは、設定を削除することなく OSPF のインスタンスをディセーブルにするために使用します。

このコマンドには、LAN Base Services ライセンスが必要です。

## 例

次に、OSPF 209 をディセーブルにする例を示します。

```
switch(config) router ospf 209
switch(config-router) # protocol shutdown
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>show ip ospf</b>	OSPF ルーティング インスタンスに関する一般的な情報を表示します。

# protocol shutdown (OSPFv3)

OSPF バージョン 3 (OSPFv3) インスタンスをシャットダウンするには、**protocol shutdown** コマンドを使用します。この機能をディセーブルにするには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

**protocol shutdown**

**no protocol shutdown**

## 構文の説明

このコマンドには、キーワードと引数はありません。

## デフォルト

OSPFv3 インスタンスは、設定されるとデフォルトでイネーブルです。

## コマンドモード

ルータ コンフィギュレーション  
ルータ VRF コンフィギュレーション

## コマンド履歴

リリース	変更内容
5.2(1)N1(1)	このコマンドが導入されました。

## 使用上のガイドライン

設定を削除しないで OSPFv3 のインスタンスをディセーブルに設定するには、**protocol shutdown** コマンドを使用します。

このコマンドには、Enterprise Services ライセンスが必要です。

## 例

次に、OSPFv3 209 をディセーブルにする例を示します。

```
switch(config) router ospfv3 209  
switch(config-router) # protocol shutdown
```

